

保土ヶ谷保育園

2018年度

月間指導計画 (10月)

0歳児 ひよこ組

園長印



担任印



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士との楽しいやり取りを通して発語への意欲を持つ。</li> <li>・秋の自然に触れながら、保育者と一緒に戸外遊びを十分に楽しむ。</li> </ul>	行事	健康診断 歯科検診 避難訓練	長時間保育	朝夕と日中の気温差に注意して、衣服の調節など体調管理に配慮する。	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分な全身運動ができるように、動きやすく、また気温に応じた衣服を用意してもらおう。</li> <li>・食事の量や睡眠時間が、いつもと違う時は詳しく伝え、家庭でも留意してもらおう。</li> </ul>	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れている園庭で遊ぶことで、緊張することなく、伸び伸びと探索や砂遊びができ、他クラスの子とも先生との触れ合う時間が持てた。</li> <li>・自分で食べたい気持ちを受け入れ、さりげない介助をすることで、遊ばずに食べられるようになってきている。</li> <li>・いろんな絵本や紙芝居を読むことで、次の活動への移行がスムーズになり、楽しく待てるようになってきた。</li> </ul>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝夕の気温の変化により、体調を崩しやすい時期なので、丁寧に健康観察を行う。</li> <li>・保育者や友達との関わりの中で、人や物への関心を深める。</li> <li>・散歩などの戸外の活動を通して秋の自然を感じる。</li> <li>・ハイハイや歩行など、自分の能力に合った方法で探索活動を楽しむ。</li> <li>・様々な食品に少しずつなれ、食べることを楽しむ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に合わせて十分な運動ができるように、安全に配慮した環境設定を行う。</li> <li>・散歩先では、落ちている木の実や異物を口に入れないように、遊ぶ前に安全点検を行う。</li> <li>・簡単な単語が繰り返される、紙芝居や絵本を用意する。</li> <li>・保育者の笑顔の元、安心して自分の欲求を出せる雰囲気を作る。</li> <li>・好きな玩具を自由に選んで出せるように、玩具の並べ方を工夫する。</li> <li>・進んで食べようとする気持ちが育つよう、和やかな雰囲気を作る。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・探索活動が盛んになるので、室内や戸外などの環境を整え、保育者の立ち位置を考え、連携を取りながら見守っていく。</li> <li>・体調を崩さないように、一人一人の体調の変化に気づけるようにする。</li> <li>・指差して伝えようしたり、何かに気づいたりする様子があれば、そのことを受け止めながら言葉にして、気持ちが通じる喜びを感じられるようにする。</li> <li>・「あまいね」など声を掛けながら、食材の味や美味しさを伝える。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたち全員が歩けるようになり、散歩に行くことで、落ち葉を踏む音や鳥を追って楽しんだり、通行人の声掛けに手を振ったりする体験ができた。</li> <li>・新しいCDや手遊び、絵本を取り入れて楽しめていたが、玩具の入れ替えや新しく購入することが進まなかった。</li> <li>・成長とともに子どもの動きが早くなり、友達との関わりも多くなった。事故防止に気を配りながらも未然に防げないことがあり、今後はより一層、配慮していきたい。</li> <li>・気持ちを代弁したり、褒めたりと丁寧に対応することで、「貸して」などの言葉を言えるようになってきている。</li> </ul>		